

市政を問う 一般質問 質問事項・答弁の要旨

今後の市政、カラス対策、 窓ガラス耐震化他

公明党 松長 孝

問：新政権になった。今までの政策と大きくかけ離れた政策が打ち出された場合に、財政の問題に影響する。多大なる経費を市が負担しなければいけない政策が現れた時、どのように対処していくのか？

市長：市民の生活を守っていくということを第一に考えていかなければいけないと思っている。

問：市職員総人件費と市民より選出された議会（議員総人件費）について

答：議員報酬は、10年前より-8.5%削減している。職員は正職員数は減ったが、嘱託職員・臨時職員の数及び人件費は増えている。

問：今後、民営化できる仕事に関しては徹底的に進めていく必要があるのではないのか？

答：市の実施計画の内容を行革本部で進行管理をして、目標を達成していきたい。

問：カラス対策が不十分に感じられるが、今後どのように取り組んでいくのか。

答：公衆衛生の観点からも、今後カラスの減少に総合的な対策をしていく。

問：連雀通りの安全対策について。三小北側の隅切りがされていない道路が、特に雨の日など、歩行者が非常に危険な状況である。今後どのような対応をしていくのか？

答：調査をして安全対策をしていく。

問：学校窓ガラスの耐震化の状況について。安全対策という観点から、震災時に窓ガラスの飛散により児童等が怪我をする恐れがある。今後どのような対策をしていくのか？

答：改修計画を立てて計画的に実施していく。

事業仕分けについて 更なる行革への努力を

公明党 木島 たかし

1. 行政改革（事業仕分け）について

問）実施はいつ頃に。政策部長）11月中旬を予定。
問）公開の場で行うことで市民に自分たちの税金の使われ方等を知っていただくことができる。出た結果を市の責任で判断することが重要。内部改革のきっかけに。

政策部長）仕分けの結果を最終的には市が判断し、今後の事務事業の改善、改革に役立てたい。

2. ぶんバスの検討状況について

問）地域公共交通会議への検討案を示すための庁内見直し検討委員会の進捗に遅れが。理由は。都市建設部長）新規ルートや分割等、具体的検討を行い、一定のコースを選定し、バス事業者に走行していただくなどして時間を要した。

問）年度内に一定の方向性を示せるのか。

都市建設部長）遅れを取り戻せるよう努力する。

問）現行の車体サイズにこだわれば万葉ルート（史跡周辺）や北町などの問題は解決できない。例えば万葉ルートは「元町通りと植木交換通りを通行するには」という視点が必要で不便地域

解消の理念に立つべき。小金井市等で実施されている小型車（ワンボックス車）の検討を。都市建設部長）参考にしたいが、満員で乗れなかった方への対応など、課題もあると認識。

3. 西国分寺駅のバリアフリーについて

問）H22年度完成予定から遅れが生じている。（H22年度は中央線下りホームのエレベーター設置のみ。他はH23年度以降）J Rとの交渉を。市長）高齢者や障害者がご苦労されている状況を踏まえ、対応していただくように交渉する。

初質問！

授業時間数、学童保育、歯磨きなど

民主党・無所属クラブ 及川 妙子

及川）小中学校の授業時間数が昨年度から増えた。創立記念日も都民の日も授業があり、子どもたちの負担も多い。稲城市では保護者と地域の人たちが交流する形で「土曜授業」がおこなわれている。当市でも検討できないか。

教育長）授業時間の増加については、あくまで週5日制の中で工夫したい。

及川）防災無線による子どもの見守り放送の時間を1時半から2時半に変更できないか。

総務部長）時間は変えないが、放送内容を「これから夕方にかけて下校時間になる」とした。

及川）光化学スモッグ注意報を防災無線で流せないか？無理なら、子どもの安全・安心メールで配信できないか。

部長）防災無線は無理だが、メールは環境部と総務部の調整が整えば可能だ。

及川）児童館が学校から遠い地区で、学校に学童保育所をつくれぬか。また、放課後子どもプランとの関係は。

子ども福祉部長）学童保育所と放課後子どもプランの一体化も含めて検討していく。

及川）校長会は公開か。

部長）これまで公開していないが、会議は原則公開なので、適正な措置をとる。

及川）小中学校では給食後に歯磨きがおこなわれていない。歯磨きはやろうと思えば個人でできるが、各学校、先生方に歯磨き指導を奨励していただきたい。いかがか。

教育長）大事なことなので、学校施設の改善・衛生管理も含めて学校と協議していきたい。

消防団の役割は重要

人員確保へ支援強化を

自民党・新和会 田中 政義

1. ぶんバス北町エリアの運行について

問）北町は高齢者の方々が多く住み、また交通不便な地域でもある。地域バスを求める声強いが、市の見解はいかがか。

都市建設部長）既存の路線バスが走っている事から、路線バスの増便や延長を検討してきた。まず、これの整備が優先と考える。順序を踏まえて検討委員会で取り上げていきたい。

2. 文化財拠点施設の整備について

問）とても自然に溢れ、市民にも他市からの来訪者にも、国分寺を知って頂く素晴らしい場所である。しかし、湧水源周辺や入口の長屋門、付随する大谷石の壁等の老朽化が激しい。整備・補修等の予定はあるか。

教育部長）長屋門については、保存修理をこれから行っていきたい。周辺整備とあわせて塀の改修も検討していく。

教育長）大変貴重な場所なので、湧水源周辺も公開の方法等検討して整備を行っていきたい。

3. 特産品などの開発支援事業について

問）国分寺市として、各商店が独自で取り組んでいる名産品の開発支援は行っているか。

市民生活部長）市から支援という形では行っていない。今後は視野に入れて進めていきたい。

4. 消防団活動について

問）新入団員の確保が各分団において懸念される事項になっている。市民へのPRと共に、市職員の消防団への入団を薦めて頂きたい。

総務部長）希望者がいれば、諸問題等調整しながら出来るだけ入りやすい形をとっていきたい。

税の有効な使い方

業務の改善で市民サービス

市民サイド 皆川 りうこ

過日の補欠選挙で当選させていただきました。心新たな気持ちで臨むところです。どうぞ皆様よろしくお願ひいたします。

<行政改革、計画、実行、評価、改善等>

問）市民サービスの向上のためにも業務の改善が必要だ。提案制度では0件だったのはなぜか。

答）事業をやっているが結果が出ていない点は深く反省する。

問）市の業務には、臨時、嘱託職員等任用形態が様々だ。各々の業務の範囲や責任を明確にしたマニュアル等が必要ではないか。その認識は。

答）全庁的な把握はしていない。業務の委託、指示の際にも必要であり、対応していきたい。

<一日約100人の死、自殺対策の取り組みを>

問）日本の自殺者は、'98年以降3万人超の高止り状態で10倍もの未遂者の存在も言われる。'06年自殺対策基本法により「自殺は個人の自由な意思や選択の結果ではなく、倒産、多重債務、健康生活、介護等様々な要因が複雑に関係し、心理的に追い込まれた末の死」とある。自治体の責務についての見解と相談業務の充実を。市長）心の通う地域社会を作っていきたい。行政の力が必要な人に対策を講ずる必要があろう。答）心の健康相談は多い。職員向け研修によりスキルアップに取り組む。

<教育現場での福祉的援助を>

子供に関する問題は人と環境の不適合だ。指導、治療の対象というより子供自身の可能性を引き出すようスクールソーシャルワークの視点を求め教育長より勉強会を設定するとの答弁あり。

次の定例会開催予定

議会はどなたでも傍聴できます。

平成21年第4回定例会は、11月26日（木）から開会の予定です。

※本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

議事担当（内468）

